

NEWSWAVE

~ 新しい時代を切り拓く実践経営情報紙 ~

発行

(株)本宮会計センター

〒969-1169

福島県本宮市本宮字小原田200-2

TEL 0243-33-5535 FAX 0243-33-4467

2014年トレンドキーワードは「軽」 ミドル層の中途採用は“銀たま採用”

トレンドは、その時代の流行、傾向を指す言葉として 1980 年代からマーケティングや経済変動の中で盛衰を繰り返してきた。リクルートHDの今年のトレンド予測は 10 領域を活写する。

1 中途採用は「銀たま採用」、2 アルバイトは「ありのママ採用」と予測。3 プライダで「マルニ(2)婚」増加。以下、4「スマ勉」(進学)、5「バン買い世代」(自動車)、6「サク美」(美容)、7「いざか族」(飲食)、8「ヨザル夫婦」(ベビー&マタニティ)、9「語もてなし」(社会人の学び)、10「縁居」(住宅)。

銀たまとは 40~50 代の“いぶし銀”スキルのこと。「金の卵」から半世紀を経て、2014 年は「銀のたまご(銀たま)」採用が加速するとみる。

具体的には、利害交渉能力・変革推進能力・コーチング能力・問題解決能力など、業界や職種の経験がないと培われない専門スキルではなく、社会人経験の中で培われた高度な能力を指す。

特にサービス業や IT、介護などの分野では、慢性的な人材不足が起こっており、育成の負荷軽減という点でもいぶし銀人材は貴重だ。

自動車領域の“バン買い世代”とは、団塊世代が(ミニ)バンを買って、家族の時間を挽回するという軽量型が主力になりそうだ。

ミドル層は定年後の再就職の難しさ、消費増税など、節約意識から「軽費」で済ませ、バラエティなど軽いTV番組で「家庭回帰」が増え今年前半の合言葉は、「軽」で決まりだ。

今年の確申期の閉庁日対応は 229 署 2月23日と3月2日の日曜日に実施

国税庁は、ふだんは休みの日曜日にも税務署で確定申告の相談や申告書の受付を行う閉庁日対応を、今年 2 月から始まる 2013 年分の確定申告期間中も 2 月 23 日と 3 月 2 日の 2 日に限り実施することを明らかにした。


この閉庁日対応は、国税庁が近年推進している「自書申告」や確定申告書の「早期提出」を応援する施策の一環として 2003 年分の確定申告期から実施されたもので、今回で 10 回目となり、すっかり定着した感がある。

実施署は昨年と同様の 229 署だが、国税庁では、過去 9 年間に実施した閉庁日対応における相談件数や申告書提出枚数などの実績に基づき、より効率的・集中的な閉庁日対応をめざしており、対応方法は毎年税務署によって異なる。

今回は、単独での対応が 124 署のほか、74 署は「合同会場」として 24 会場で、31 署は「広域センター」として 4 か所それぞれ対応し、トータル 229 署が閉庁日対応を行う予定となっている。

「合同会場」は、近隣の税務署と共同で管内の納税者の申告書の收受等を行う。また、大阪国税局のみが設置する「広域申告相談センター」では、管内以外の納税者の申告書も仮收受等を行う。

なお、単独対応の 124 署のうち 43 署は、交通の利便性のいい場所に移動して実施するため相談会場が税務署庁舎と異なるので、これらの会場の設置場所については、各税務署でたずねていただきたい。


弊社では「MCS NEWS WAVE のメール配信」を促進しております！！
メールアドレスをご記入のうえ、0243-33-4467までご返信ください

メールアドレス

@

FAXの印字状況により、文字が読み取りにくい時は確認の為、当社よりご連絡をする場合がございます。

ご不要の場合または、該当者がお出でにならない場合は、FAXを返信頂ければ次週より配信を停止致します。